

# カトリック河原町教会だより

2014年3月

## 河原町教会総会 開催

河原町教会総会が1月26日(日)10時半のミサ後ヴィリオンホールで、約50名の方が参加し開催されました。総会ではまず、花井神父様が「第2バチカン公会議から50年が経過しますが、公会議の精神の一つである教会刷新はまだまだ道半ばなので、皆さんと共に公会議文書に学びながら、刷新を進めていきたい」と挨拶されました。その後、役員より2013年の活動報告、会計報告、監査役より監査報告が行われ、続いて、2014年度の行事計画、会計予算報告が行われました。質疑応答の後、午後1時に散会しました。



■カトリック河原町教会 2012・2013 年実績比較と 2014 年予算(千円)

項目	実績			2014 年 予算
	2012 年	2013 年	比較	
典 礼 費	3,233	3,929	微増	3,110
委員会活動費	1,938	2,188	微増	1,850
行 事 費	649	722	微増	700
教区納付金	13,352	13,712	—	13,709
人 件 費	9,961	9,920	—	9,900
事務管理費	6,959	7,445	微増	7,681
修 繕 費	2,520	28,256	増	4,000
合 計	38,612	66,172	増	40,950
維 持 費	20,100	20,632	—	22,000
ミ サ 献 金	7,829	7,993	—	9,000
大祝日特別献金	1,949	2,185	微増	2,200
祭 式 献 金	2,710	2,801	—	3,000
一般特別献金	1,010	1,169	微増	1,500
営 繕 献 金	2,440	18,367	増	3,000
そ の 他	194	187	—	250
合 計	36,232	53,334	増	40,950

## 主 の 洗 礼

イエスの時代、ユダヤ人には、外から帰ったとき水で身を清めるという慣習がありました。それは身体の「よごれ」を清めると同時に、異邦人と接触して「けがれ」たかも知れないので、それを浄めるという二つの意味を持つものでした。

洗礼者ヨハネは人々に悔い改めを呼びかけ、ヨルダン川で洗礼を授けていました。ガリラヤから来られたイエスは、みずからも洗礼を受けることを望まれますが、ヨハネは「わたしこそ、あなたから洗礼を受けるべき」とその願いを制します。それに対してイエスは「正しいことをすべて行うのは、我々にふさわしいこと」(わたしにでなく)と答えられます。

それは、イエスが「人間の救い」という神のみ旨を果たすために、わたしたち人間と同じ立場になって、わたしたちに洗礼の意味と模範を

示されたということを表しています。この洗礼の恵みにあずかったわたしたちは、罪を赦され、新しい人として変えられたのです。

第2バチカン公会議から50年、日本の教会の刷新をめざし京都で開催された第1回福音宣教推進全国会議(NICE-I・1987)から26年を経た今、教会はどのように変革されたでしょうか。教会は社会の人々に対して、真に開かれていると言えるでしょうか。わたしたちは



神の福音(よき知らせ)を伝えられたものとして、神のみ旨である全ての人の救いのために、社会と共にある開かれた教会とするため謙遜に模索し、祈りながら歩んで行きたいと思えます。

花井拓夫神父ミサ説教より



## ぶどうの会 新年会

1月19日(日)10時半ミサ後、ヴィリオンホールにて、ぶどうの会の新年会が開かれ、60名の方が参加しました。花井神父様は「河原町教会はカテドラルとして、教区内の他教会にとっても基準となれるように、一致協力して

いきましよう」と挨拶されました。新春にふさわしいお弁

当をいただきながら、井上勝子さん、原田洋子さんによる「ヘルマンハーブ」演奏、参加者全員での「キリストはぶどうの木」「しあわせなかた、マリア」の合唱など、楽しい新年のひと時を共に過ごしました。



### ぶどうの会の活動内容

ぶどうの会はどなたでも自由に参加できる集いです。例会は月に1回で、花井神父様を囲んで聖書の学びや奉仕活動を通じ、メンバー同士の交流を深めています。

**例会** 第3日曜日10時半ミサ後  
ヴィリオンホールで開催

**初金の集い** 第1金曜日午後1時半  
**ミニバザー** 年に2、3回

**奉仕活動** ①毎月第3、第4日曜日のお茶サービス ②聖ヨセフ整肢園、希望の家、のぞみの家での奉仕活動③教会行事への協力と奉仕等

## Q&A 「求道者に同伴する信徒」の養成講座に参加して

「求道者に同伴する信徒」の養成講座(以下 講座)は京都教区・福音宣教企画室主催により2011年からスタートし、今年で3回目です。

当教会から参加の長尾基子さん(2012年度の第2回講座終了)、工藤由紀子さんと松本一美さん(第3回講座受講中)にお話を聞きました。

### Q:講座の目的は

この講座の目的は、初めて教会に来られた方が、「求道者」となるための「入門式」にいたる段階(プレ求道期)において、新来者に「同伴」する役割を果たす奉仕者の養成にあります。

### Q:講座は全12回(9月～5月)だそうですが、どのような内容でしょうか

講座は全部で12回あり、木曜日の午後1時半から4時に、カトリック会館の6階で行われています。第1回目と最終講座は1泊2日(宇治カルメル修道院)で行われます。講座では「マルコ福音書」がとり上げられ、アンドレ・コレーン神父様(淳心会)の深い解説による学びと、それをもとにした小グループでの信仰の「分かち合い」を中心として進められています。

### Q:この講座での学びと、これからの歩みについて教えてください。

◇この会に参加してまず思ったことは、初めて教会に来た人に聖書を話題にするだろうかという疑問でした。しかし、学ぶうちに、これは、一人よがりの判断であったことに気づかされました。

それは福音書を読み、解釈し、噛

み砕くことによって信仰者としての生活態度を確立すると同時に、相手の話に耳を傾け、自分を表面に出すのではなく、共に理解していくこと、すなわち自己投影していくことの大切さを学びました。これまでの聖書講座の勉強会では、講話を聞いて理解することで終わっていました。しかし、今回の講座ほど、自ら深く調べ、考え悩んだことはなかったように思います。そして、教会の中だけではなく、一般社会の中であっても、広い意味での同伴はなしうるのだと感じています。(長尾)

◇マルコ福音書の深い学びの機会を与えられ感謝しています。初回に司教様が、「講座を通して、キリストと新たに会ってください」と言われたお言葉が強く心に響きました。少しでも新来者が教会につながるお手伝いができれば、と願っています。(工藤)

◇深刻にとらえると、少し肩の荷が重いような気がしますが、自分が教会に行き始めた頃のことを思い出しながら、新来者のお気持ちに寄り添えればと思います。また、他教会の方々との分かち合いから、とても多くのことを学んでいます。(松本)



講座風景

### ■行事予定 四頁の行事予定に記載

#### ■協議事項

#### ◇第二バチカン公会議の学びについて

①第二バチカン公会議典礼憲章に関する講演記録のDVDを無料で貸し出す。教会によりで知らせる。

②公会議文書の改訂版を集会所の書架に置き、貸し出しを行う。

#### ◇洛東ブロックの今後の計画について

①長期計画のテーマ

a 高山右近の列福・列聖に向けての活動

b 信徒の高齢化・次世代への対応

c 信徒の社会福音化

②短期計画 長期計画に基づいた行動計画を単年度ごと、各小教区ごとに立案し教区本部に提出する。

#### ◇部会登録について

①改めて部会登録募集は行わない。各部会ごとに参加を募る。

②河原町教会をよりで各部紹介をする。

#### ◇その他

①聖体奉仕者を一名補充する。

②聖週間、復活祭は例年通り行う。復活祭のパーティーに近隣住民、道行く人々が立ち寄りやすいような試みをし、工夫をこらす。

③本年度世界祈祷日集会の実施について(四頁に掲載の通り)

④ぶどうの会ミニバザー(東日本大震災復興支援)を四月十三日に行う。

⑤寸の集いのバザーを五月十一日の十時半のミサ後に行う。

⑥初めて教会に来られた方のための受付、聖堂入口での案内表示、リーフレットの作成、聖堂整理係の腕章等を検討する。



## 修道会紹介 聖ドミニコ女子修道会

聖ドミニコ女子修道会について、京都修道院院長のスール・マリ・ステアヌ寺島にお話を伺いました。スールはフランス語でシスターのことです。

### 1206年、聖ドミニコによって設立



聖ドミニコ 13世紀の絵  
ボローニャ修道院所蔵

聖ドミニコは1206年、南フランス、ブルイユに「女子修道会」を設立。その10年後、1216年に男子の「説教者兄弟会」（一般にドミニコ会と言われる）を設立。これらから「使徒的ドミニコ女子修道会」、「在俗会」等が生まれ、これらドミニコ会家族は88か国に広がっています。聖ドミニコ女子修道会は「使徒的ドミニコ女子修道会」に属しています。本部はローマのピアカッシアにあります。また、男子修道会本部はローマ、アベンチーノの丘にあるサンタ・サピナ教会に置かれています。古くからのしきたりや、現在も四旬節のはじめの灰の水曜日の儀式は、教皇様司式のもと、この教会で行われています。



サンタ・サピナ教会

### 神のみ国の完成のために

スール・マリヤ・ベネディクタ武田はその著作『聖ドミニコと説教』の中で「生涯を、教会のただ中で、異端者達からさえも学びながら、大胆に、しかもデリケートに、激しくかつ優しく、正しく、しかも憐れみ深く、常にキリストの十字架のもとに留まりながら、希望のみ言葉を人々に伝え続けた聖



『聖ドミニコと説教』

ドミニコを少しでも好きになってほしい。聖ドミニコの精神を生きる家族として、私たちも、現代を愛し、明日に希望を置いて、私たちが受けた最上のもので、次の世代に伝えながら、神のみ国の完成のために働く者となるよう努めましょう」と語っています。『聖ドミニコと説教』と『聖ドミニコの生涯』は1階集会所に置いてあります。

### 聖ドミニコ会の紋章

この紋章は、13世紀初頭に創設された聖ドミニコ修道会共通で用いられています。盾の形は「真理(Veritas)」の擁護と、私たちが「真理」を探究することを表し、盾の中に描かれたキリスト教のシンボルである十字架は、心身の純潔を象徴する百合の花を表しています。また、色の基調となっている白と黒にも意味があります。白は純潔と神のみ前に正しく生きる者の持つ深い



歓喜を、黒は他人の幸せに奉仕するために自分を捨てる精神を象徴しています。シスターたちの服装もこの基調色に基づいています。

### 日本での活動

1931年(昭和6年)、フランス、カナダ、アメリカ人等5人の修道女が来日し、仙台に修道院を設立しました。1937年、仙台市に暁の星幼稚園を開園、1953年に仙台に聖ドミニコ小学校、さらに、中・高等学校を開校し、児童養護施設仙台天使園も運営しています。現在、東京都内に幼・小・中・高等学校を、京都では幼稚園を運営しています。

### 聖ドミニコ女子修道会の修道院

修道院は、仙台に5、東京に2、京都に1の、8か所にあります。京都修道院では、河原町教会での聖体奉仕等を通じて信徒の皆さんに奉仕しています。毎月第3金曜日の10時半から「ロザリオを共に祈る会」を行っています。どなたでも参加できます。また、定期的に黙想会を行っています。次回は3月16日(日)に予定をしています。

### 聖ドミニコ女子修道会 京都修道院

〒602-0841 京都市上京区河原町通  
今出川下ル梶井町448  
電話:075-231-2017 FAX:075-222-2573



京都修道院

河原町教会二月評議会報告要約  
開催日 二〇一四年二月二日(日)

### 司祭団の報告

①カトリック会館の給排水管の老朽化に伴う枝配管改善工事と聖堂祭壇奥の通路工事を行う予定。

②ルカ神父が協力司祭を退任される。そのため、主日の英語ミサの開催回数を検討する。

### 部会報告

■ 部会報告  
典礼部 一月十五日に侍者、献金係の新年会を開いた。三十五名が参加。

■ 財務部 維持献金は新受洗者の増加に伴い微増しているが、新受洗者以外の方の維持献金は減少傾向にある。

■ 教育部 ①土曜学校は一月十一日に始業式を行った。②子ども初聖体は四月二十七日十時半のミサで行う予定。③中学生会は一月十九日に始業式を行った。④日本二十六聖人と日本の宣教史をテーマに学ぶ。⑤今年の待降節黙想会は十二月六日に行う予定。⑥キリシタン研究会は京都キリシタン研究会と合同で小豆島右近史跡訪問に目標を絞り、活動を進める。⑦サレエル訪れ会は訪問計画に従って訪問活動を行う。⑧一月十九日の洛東ブロック合同教育部長会、中学生の一日錬成会を、五月十一日、溝部司教の指導のもと望洋庵で行うことが決まる。

■ 広報部 ①河原町教会をとりよりの各部の紹介を予定。②部会用掲示板を集会室前の柱に設置した。五部会とその他公認任意団体の連絡用に限る。管理は広報部が行う。③門の掲示板の聖句は広報部で提案し、司祭団により決定。毎月一回更新する。



## ●2014年3月～5月の行事予定●

(2014年4月、5月は予定です。変更の場合があります。)

行 事 予 定	
3/2	日 評議会 3月例会
3/5	水 灰の水曜日(大斎・小斎) 四旬節第1日
3/9	日 洛東ブロック司教訪問 河原町教会 東日本大震災3周年犠牲者追悼・復興祈願ミサ 10時半 ミサ後講話
3/16	日 村上眞理雄神父様霊名のお祝い
3/22	土 洛東ブロック四旬節黙想会 10時 (担当・桃山教会/会場・河原町教会聖堂)
3/27	木 ~29日(土) 教区小学生侍者合宿
3/29	土 京都教区召命祈願ミサ 11時
3/30	日 教会美化デー
4/6	日 評議会 4月例会
4/13	日 受難の主日(枝の主日) ぶどうの会ミニバザー
4/16	水 聖香油ミサ 11時
4/17	木 聖木曜日(主の晩餐) 午後7時
4/18	金 聖金曜日(主の受難)(大斎・小斎) 午後7時
4/19	土 聖土曜日 復活徹夜祭 午後7時
4/20	日 復活の主日・司教ミサ 10時半 ミサ後パーティー
4/27	日 神の慈しみの主日・子どもの初聖体 10時半 ミサ後パーティー 教区新受洗者のミサ 午後2時
5/4	日 評議会 5月例会
5/11	日 エリの集いバザー
5/25	日 衣笠墓地清掃

## お知らせ

## ◇聖堂にローランドクラシックオルガンが設置されました。



祝福されるオルガン

2月1日(土)夕刻のミサに先立ち、新たに設置されたローランドクラシックオルガンが花井神父様により祝福されました。祝福後、桑山彩子さんにより「アリア第2番(パピエールベル)、サルヴェ レジナ(グレゴリオ聖歌)」の2曲が披露されました。オルガンはマリア像の下に常設され、土曜日夕刻のミサ、日曜日早朝ミサほか、各種行事で活用されます。

## 「世界祈祷日京都集会」開催のお知らせ

毎年3月第1金曜日は「世界祈祷日」です。全世界のキリスト者の婦人たちが宗派を超え、担当となった国の人々の式文をもとに、その国の人々が抱える問題や苦しみ、痛みを心に寄せながら共に祈りをささげます。今年のテーマは『「砂漠を流れる水のように」-エジプトからのメッセージ-』です。当番教会は日本バプテスト連盟で、李海勲牧師がお話をされます。

日時:2014年3月7日(金) 午後1時半～3時半 場所:カトリック河原町教会聖堂

## 河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

## 信仰の学びのお知らせ

## ◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00 花井拓夫神父 (1F)

19:15 一場修神父 (1F)

水曜日 10:00 村上眞理雄神父 (1F)

19:00 花井拓夫神父 (3F)

木曜日 15:00 花井拓夫神父 (3F)

金曜日 15:00 シスター藤田智子 (3F)

19:15 村上透磨神父 (1F)

鶴山進栄神父の個人講座をご希望の方は教会事務室にご相談ください。

## ◇信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村善朗神父「秘跡を学ぶ」

3月20日(木) 14:00

4月24日(木) 14:00

5月15日(木) 14:00

テキスト『カトリック教会のカテキズム要約』

## ◇聖書通読会◇

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00

旧約聖書、新約聖書をグループで輪読しながら全巻を読む集いです。

## ◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

指導司祭 鶴山進栄神父

毎月第3火曜日 10:30

参加ご希望の方は、事前に教会事務室までお申し込みください。※10時からのミサはどなたでも参加できます。

カトリック河原町教会だより 2014.3

発行:カトリック河原町教会 担当司祭:花井拓夫

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町 423

電話:075-231-4785 ファックス:075-211-8021

URL: http://kawaramachi3.com

編集:カトリック河原町教会だより編集部

E-mail:kyoukaidayori@yahoo.co.jp

(編集部専用メールアドレスです。)